

新春に備えと連携を誓う

出初式



令和5年消防団出初式が1月8日に役場前庭で行われました。町議会議員や区長などの関係者が見守る中を勇壮な姿で分列行進し、放水試験では迅速かつ正確な操法を披露しました。安全安心なまちづくりに向け気を引き締め、決意を新たに今年も伝統ある町消防団の活動が始まりました。

■ 問い合わせ 総務課庶務係 ☎74-3131

永年勤続団員ほか表彰 (敬称略)

- ◎日本消防協会精績章表彰
峯岸藤喜(団長)
- ◎県消防協会功労章表彰
長谷川哲哉(1分団長)
- ◎県消防協会永年勤続功労章表彰・精勤章表彰(15年)および町勤続章表彰(15年)
山田 剛(1副分団長)
- ◎県消防協会精績章表彰・精勤章表彰(10年)および町勤続章表彰(10年)
井野口 隼(2-1部長)
大河原祐介(1-2団員) 入山竜一(2-1団員)
- ◎県消防協会精勤章表彰(5年)
浅香尚昭(1-3班長) 田中亮輔(1-1団員)
三木紫苑(2-1団員) 柳澤桂太(2-1団員)
三木知良(2-1団員) 峯岸真司(2-2団員)
三木拓哉(2-3団員) 藤原佑樹(2-3団員)



姿勢服装検閲



表彰された皆さん



来賓の皆さん



消防団の協力



甘楽分署長
井出利久 さん

国指定名勝「楽山園」をはじめ、伝統的な町並みを残しつつ、発展著しい甘楽町の安全・安心を守り、町民の皆さまの負託に応えられるよう、精鋭揃いの甘楽町消防団のご協力をいただきながら職員一同尽力してまいります。

富岡消防署甘楽分署

甘楽分署では、火災発生や救急要請に対応するため、消火活動技術の向上および救急救命行為の高度化を目指し、日々訓練を重ねています。甘楽町内の119番通報は、たかさき消防共同指令センターで受信しています。生命の危機が推測される救急要請の場合(脳疾患・心疾患・交通外傷など)には、状況により甘楽分署の救急隊のほか、消防本部の指揮隊、富岡消防署の救急隊が同時出動しています。現場で出動隊が連携活動を実施することにより傷病者を早期に適切な病院へ搬送することができます。



安全安心なまちづくり

甘楽町消防団
団長 峯岸藤喜さん(会社員)



日頃の消防団活動に対し、町民の皆さまのご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。コロナ禍の中ではありますが、消防団活動においては通常行事形態に戻りつつあります。

今年度より「しあわせホームタウン甘楽」新10年計画が始まり、より安全・安心で活気あふれるまちづくりのため、行政、甘楽分署、駐在所と連携し予防消防に努めてまいります。これからもご理解とご協力をお願い申し上げます。

町民の皆さまの生命・身体・財産を守るため、全力で活動する消防団員。普段はそれぞれの仕事をしながら、活動の際には制服に身を包み地域のために活躍しています。地域に密着している消防団の活動は、消火活動のほか、災害に備えた訓練や防火のための広報活動など多岐にわたります。「縁の下の力持ち」である消防団は「町の誇り」です。

甘楽町消防団





活動する人たちの声

入団して感じたことや新しい仲間に向けてのメッセージです。

消防団員募集しています！



私たちはそれぞれの生活をしながら、消防団活動をしています。活動は自分のできる範囲で構いません。信頼し合える仲間とともに熱い想いを胸に「町、地域、家族」を守りましょう。この絆は一生ものです。



消防団員は地域防災の要 あなたの力が必要です

未来ある消防団

第2分団長

清水悦司 さん
(自営業)

消防団は火災の消火活動だけではなく、訓練や夜間警戒巡回など、いろいろ学びながら甘楽町の安全・安心を守るため活動しています。この伝統ある甘楽町消防団の未来のためにも、あなたもぜひ一緒に活動しましょう。



ラッパ隊

ラッパの音で伝達が行われていた時代の伝統を守り受け継ぎ、式典においては列席者への敬意を表すなど重要な役割を担っています。



ラッパ長
堀口 豊 さん(自営業)

ラッパ隊は、現在女性3人を加えた17人が在籍し、出初式や秋季検閲式でラッパ吹奏を行うことで団員の士気を大いに高めています。以前に吹奏楽をやっていたり演奏したい人、未経験だけどラッパを吹いてみたい人、歓迎します。



住民の安全を守る 交通指導隊

交通指導隊は、10人で構成される少数精鋭の部隊です。消防団組織の一翼を担い、災害時には事故防止のため交通整理にあたっています。通常時は警察、安全協会などと連携し交通秩序の保持と交通事故防止、住民の安全を守るために幅広く活動しています。



甘楽町交通指導隊
隊員 篠原正信 さん(会社員)

交通指導隊は交通安全に関する広報活動、児童・生徒の安全確保、各種行事や災害時には交通誘導を行います。

また、日頃から交通法令を研究し、指導能力の向上に努めています。皆さまも交通ルールの順守、交通事故防止にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



入団
15年目



第1分団第3部
飯塚幸次 さん(会社員)

消防団は、さまざまな職種と年代、多様性のある人たちの集まりです。その中で輪を広げながら「仁義礼智信」など学べ、人間的に成長する機会を得ることが出来ます。私たちと一緒に活動しませんか。

入団
8年目



第1分団第2部
土屋健太郎 さん(会社員)

消防団には、年齢や職業の異なる人たちがいます。普段関わらない人たちとのつながりができました。消防団活動の際は、分からないことをやさしく丁寧に教えてくれる先輩たちがいます。とても活動しやすいので、一緒に活動しませんか。

入団
2年目



第1分団第1部
瀧上拓巳 さん(会社員)

消防団の活動で、火災対応の大変さを知り、より一層火災に対して気をつけようと思いました。消防団に入れば、火災対応だけでなく式典や訓練を通じ礼儀や知識を学ぶことができます。町や家族を守りましょう。

入団
1年目



第2分団第3部
笠原将人 さん(会社員)

入団してまだ1年ですが、多くの人とつながりが増え、火災時の対応や知識を勉強させていただきました。現場での経験はまだありませんが、万が一の時に対応できるよう頑張ります。仕事との両立はたいへんですが、活動を共に頑張りたいです。

入団
1年目



第2分団第2部
小池 拓 さん(会社員)

県外から引っ越してきたため、地域の人との交流が全くありませんでしたが、消防団活動を通じ、いろいろな人と交流が持てました。より好きになったこの地域を自分たちで守っていきます。ぜひ一緒に活動しましょう。

入団
5年目



第2分団第1部
遠田 翔 さん(会社員)

私は県外から甘楽町に来て、周りに知り合いがいない中、消防団に入団しましたが、たくさんの人とのつながりを得ることができました。活動を通じて防災に対する知識も学ぶことができますので、地域のためにも一緒に活動してみませんか。